

西俣っ子

元気な子
優しい子
チャレンジする子



西俣小の歴史と永田良吉さん

校長 松元優彦 (まつもとまさひこ)

西俣小は令和4年に創立100年を迎え、保護者や地域、西俣に関係する方々の御協力で記念事業や記念式典を行うことができました。その際、「大正12年 南尋常小学校より分立、西俣尋常小学校創立」と紹介しました。これは校長室の沿革史にも記されていて、もちろんこれで間違いはないのですが、実はその前にも歴史があるのです。

西俣簡易科小学校

明治20年に飯隈の今の場所に西俣簡易科小学校として創設されたのが西俣小学校の始まりです。ただ、明治26年に地域の方々の必死の反対も叶わずに廃校となり、南小学校に併合となりました。その理由としては、財政上の問題が一番大きかったようですが、廃校になったので子どもたちは南小と田崎小に泣く泣く分かれることになりました。その中に将来の大始良村長になる小学1年生の永田良吉少年もいました。

西俣尋常小学校復活

それから20数年の月日が流れて、良吉少年は31歳の若さで大始良村長に就任。西俣小学校復活に動き出しますが、経済面の問題から難航します。しかし、「村の発展はまず教育の民主化からだ」という永田村長の信念と決意があらゆる障害と苦難を克服したようです。そして大正12年について復活。地域の方々はみんな涙を流して喜んだそうです。



大正13年の本校卒業写真

永田良吉さん

永田良吉さんはその後、県議会議員や国会議員、鹿屋市長になり、海上自衛隊鹿屋航空基地や星塚敬愛園の誘致、高隈ダムの建設推進、鹿屋中学校（現鹿屋高校）の設立等に尽力し、鹿屋市初の名誉市民として、その業績から鹿屋市役所には胸像が設置されています。

本校では西俣小学校復活に力を尽くし、鹿屋市や大隅のために頑張った良吉さんの業績や人柄を総合的な学習の時間で学んでいます。

語り継ぐ

本校体育館の入口には良吉さんの肖像画が飾られています。私が西俣小に赴任したときにその肖像画を見て「この肖像画はどなたですか？」と職員に聞いたところ知っている職員はいませんでした。児童も同じです。

肖像画は昭和41年に設置されたようです。私が昭和40年の生まれですから約60年前のことになります。半世紀もたつと様々なことが忘れ去られていきがちですが、語り継がないといけないこともあると思います。永田良吉さんもその一つで、それが肖像画が飾られている本校の責任でもあるのではないのでしょうか。



本校体育館入口の永田良吉肖像画

〒893-0035 鹿屋市飯隈町2976番地

TEL (0994) 49-2004

FAX (0994) 49-3549

E-mail nishimata_es@edu-kanoya.net

西俣小の子は
・思いやりのある子
・よく考える子
・ねばり強い子



10月の生活目標
本をたくさん読もう
10月の保健目標
目を大切にしよう



行事予定

【学校行事】

- 5日(火) 第2回学校運営協議会
- 6日(水) 避難訓練(火災)
- 7日(木) 花とふれあい事業(5⑥5・6年)
- 9日(土) 土曜授業日・NIEタイム
- 13日(水) マラソン大会コース作り
- 14日(木) エコバス学習(3・4年)
- 15日(金) ほたる号来校
- 19日(火) 消費者生活講座(3⑤・6年)
13:00 全児童下校
(高隈小研究公開職員出席のため)
- 25日(月) スクールカウンセラー来校(午前)
※お気軽にご相談ください。

【PTA行事】

- 28日(木) 第7回家庭教育学級(10:00~11:00)
「性教育について」講話
第2回学校保健委員会(13:00~13:45)
学級PTA・(PTA役員会)
来年度PTA役員選出



9月の西俣の「ワクワク」♪ 鹿児島大学ハーモニカバンド演奏会

9月11日(水)に第2回芸術鑑賞会「鹿児島大学ハーモニカバンド演奏会」が行われました。大学1~3年生までの総勢30名の皆さんが、はるばる西俣まで来てくださいました。優しいハーモニカの音色と、ドラムやギター、ベース等の迫力あるサウンドが奏でるハーモニーに、あっという間に引き込まれていく子どもたちでした。演奏会後はいろいろな楽器を体験させてもらったり、給食や昼休みを一緒に過ごしたりして、たくさんの『ワクワク』がつまった思い出いっぱいの一日になりました。



9月の西俣の「ワクワク」♪ 鹿屋体育大学スポーツボランティア

9月19日(木)に鹿屋体育大学2年生『波江野碧羽』さんが、スポーツボランティアとして来校してくれました。『陸上を楽しんでほしい!』波江野さんの熱い思いが伝わってくる楽しい授業に、西俣っ子たちの笑顔が弾けました。



受賞おめでとうございます♪

★「県作文コンクール鹿屋市審査会」

【特選】

- 3年 的場 太希さん「ぼくと同じだ」
- 4年 永田祐一郎さん「わが家のおもてなし」

【入選】

- 1年 下宮 紬さん「わたしのにがてなこと」
- 2年 平山蒼一郎さん「ドライアイスじっけん」
- 5年 田中 空碧さん「再会」
- 6年 永田 眞子さん「台湾の友達」

★「南日本硬筆展」

【優秀賞】

- 6年 永田 眞子さん

【推薦】

- 2年 平山蒼一郎さん
- 4年 永田祐一郎さん



★お願い「まなびポケット」について★

先日お知らせしたとおり、「まなびポケット」では、出欠連絡(家庭→学校へ)や学校から家庭への連絡の利用が始まっています。今年度は試行期間として、学校だよりや学級通信など、紙媒体での配布に加えて「まなびポケット」でもデータを送信する場合があります。また、緊急連絡など、できることも探っていきたいと思いますので、保護者の皆様も連絡のチェック等よろしくお願いいたします。